

平成29年度

# 企業局予算の概要



《平瀬発電所建設事業》

《島田川工業用水道建設事業》

平成29年3月  
山口県企業局

# 目 次

|               |                  |    |
|---------------|------------------|----|
| I             | 平成29年度企業局予算の編成方針 | 1  |
| II            | 予算の概要            |    |
| 1             | 電気事業             | 2  |
| 2             | 工業用水道事業          | 4  |
| III           | 重点事業             |    |
| 1             | 電気事業             | 6  |
| 2             | 工業用水道事業          | 12 |
| 〈参考資料〉        |                  |    |
| ▽事業概要         |                  |    |
| ○             | 電気事業             | 24 |
| ○             | 工業用水道事業          | 26 |
| ▽これまでの経営状況の推移 |                  |    |
| ○             | 電気事業             | 28 |
| ○             | 工業用水道事業          | 29 |

## 経営の基本理念

山口県企業局は、自然の恵みを活かした水力発電によるクリーンエネルギーと産業の血液といわれる豊富かつ良質、低廉な工業用水を安定的に供給し、地域社会の発展と地球環境の保全に貢献します。

# I 平成29年度企業局予算の編成方針

## 1 現状と課題

### 電気事業

国のエネルギー政策の見直しや電力システム改革の進展など、電力を取り巻く経営環境の変化に的確に対応しながら、「水力発電」による低廉かつ安定的な電力の供給や長期安定した経営基盤の確立に向けた取組を推進することが強く求められています。

### 工業用水道事業

周南地区等における水資源・渇水対策や宇部・山陽小野田地区等における需給状況の変化への対応、管路等の老朽化・耐震化対策等が喫緊の課題となっており、需要開拓等を通じた経営基盤の安定化を図りつつ、企業ニーズに的確に対応した工業用水の安定供給体制の構築を図っていく必要があります。

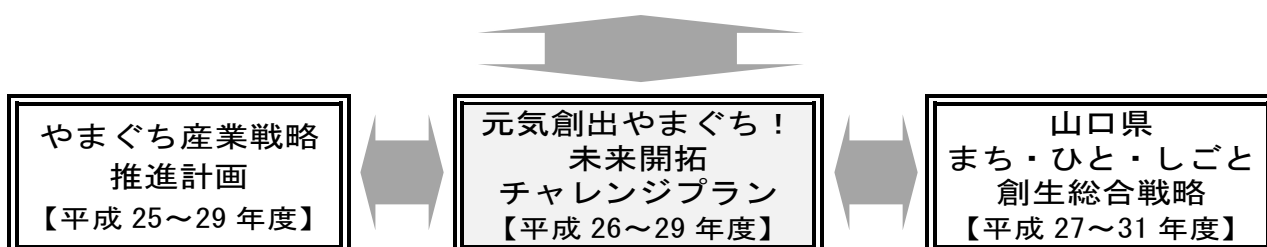
## 2 山口県企業局第3次経営計画の改定

企業局では、こうした経営環境の変化や各事業の進捗状況、「やまぐち産業戦略推進計画」や「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」、「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定などを踏まえ、計画期間内に重点的に取り組む「重点課題」の洗い直しや長期視点に立った施設整備計画及び収支計画の見直しなどを行い、「山口県企業局第3次経営計画」を改定しました。

## 3 平成29年度予算編成の基本方針

平成29年度予算では、直面する様々な経営課題への的確に対応しながら、「山口県企業局第3次経営計画（改定版）」に基づく重点的かつ効果的な施策の着実な推進に取り組みます。

| 山口県企業局第3次経営計画【平成25～30年度】（平成28年3月改定） |  |
|-------------------------------------|--|
| 経営目標                                | <b>電気</b> 国のエネルギー政策を踏まえた水力発電による低廉かつ安定的な電力の供給<br><b>工水</b> 企業ニーズや経営環境の変化に的確に対応した安定供給体制の構築<br><b>財務</b> 持続的な事業運営や建設投資を可能にする収益基盤の確立   |
| 重点課題                                | <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>〔電気事業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 水力発電の供給力の確保・向上</li> <li>➢ 電力システム改革への対応</li> <li>➢ 小水力発電の普及・促進</li> <li>➢ 地域・環境への貢献</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <p>〔工業用水道事業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 周南地区水資源・渇水対策</li> <li>➢ 宇部・山陽小野田地区水資源・渇水対策</li> <li>➢ 老朽化・耐震化対策</li> <li>➢ 工業用水の需要開拓対策</li> <li>➢ 工業用水道料金制度の見直し</li> <li>➢ 地域・環境への貢献</li> </ul> </div> </div> |



## Ⅱ 予算の概要

地方公営企業会計の予算は、「収益的収支」と「資本的収支」の2本建てとなっています。

### 1 電気事業

#### ①収益的収支予算（事業の管理や運営に関する収支）

（単位 千円）

| 項 目         | 29当初      | 28当初      | 増 減      | 説 明  |
|-------------|-----------|-----------|----------|------|
| 営業収益        | 1,668,056 | 1,674,607 | △ 6,551  | 雑収入等 |
| 財務収益        | 4,287     | 8,320     | △ 4,033  | 受取利息 |
| そ の 他       | 37,585    | 36,586    | 999      |      |
| 収益的収入 (a)   | 1,709,928 | 1,719,513 | △ 9,585  |      |
| 営業費用        | 1,437,441 | 1,380,876 | 56,565   | 修繕費等 |
| 財務費用        | 21,761    | 27,812    | △ 6,051  | 支払利息 |
| そ の 他       | 95,715    | 95,708    | 7        |      |
| 収益的支出 (b)   | 1,554,917 | 1,504,396 | 50,521   |      |
| 収支差引 (a-b)  | 155,011   | 215,117   | △ 60,106 |      |
| 消費税資本的収支調整額 | 22,972    | 30,645    | △ 7,673  |      |
| 純利益         | 132,039   | 184,472   | △ 52,433 |      |

## ②資本的収支予算（施設の建設や改良などに関する収支）

（単位 千円）

| 項 目                  | 29当初      | 28当初        | 増 減         | 説 明        |
|----------------------|-----------|-------------|-------------|------------|
| 企 業 債                | 0         | 0           | 0           |            |
| 資本剰余金                | 15,050    | 85,201      | △ 70,151    | 国庫補助金      |
| そ の 他                | 2,528     | 1,696,316   | △ 1,693,788 | 一般会計貸付金返済金 |
| 資本的収入 (a)            | 17,578    | 1,781,517   | △ 1,763,939 |            |
| 建 設 費                | 63,000    | 211,000     | △ 148,000   | 平瀬発電所      |
| 改 良 費                | 252,437   | 304,087     | △ 51,650    | 水越ダム等      |
| 償 還 金                | 160,893   | 170,848     | △ 9,955     | 企業債償還金     |
| 長期貸付金                | 0         | 4,000,000   | △ 4,000,000 | 一般会計貸付金貸付  |
| そ の 他                | 3,101     | 3,101       | 0           |            |
| 資本的支出 (b)            | 479,431   | 4,689,036   | △ 4,209,605 |            |
| 収支差引 (a-b)           | △ 461,853 | △ 2,907,519 | 2,445,666   |            |
| 収支差引<br>(一般会計貸付金を除く) | △ 461,853 | △ 507,519   | 45,666      |            |

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は内部留保資金で補てんします。

### ■年間総販売電力量

平成29年度は、約1億5千7百万kWh（標準的家庭の約4万3千8百世帯の年間使用量に相当）を予定しており、発電した電力は電力会社を通じて、県内の家庭や事業所に届けられます。

### ■予算の内訳

- ・収益的収入：主な収入は電気料金です。
- ・収益的支出：12発電所の管理や運転に要する経費です。
- ・資本的収入：補助金等です。
- ・資本的支出：発電施設の建設改良に要する経費や一般会計貸付金等です。

## 2 工業用水道事業

### ①収益的収支予算（事業の管理や運営に関する収支）

（単位 千円）

| 項 目         | 29当初      | 28当初      | 増 減       | 説 明      |
|-------------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 営業収益        | 6,175,134 | 6,264,197 | △ 89,063  | 工水料金収入   |
| 営業外収益       | 517,286   | 544,960   | △ 27,674  | 長期前受金戻入等 |
| そ の 他       | 3         | 3         | 0         |          |
| 収益的収入 (a)   | 6,692,423 | 6,809,160 | △ 116,737 |          |
| 営業費用        | 5,517,394 | 5,497,659 | 19,735    | 委託料等     |
| 営業外費用       | 355,892   | 402,917   | △ 47,025  | 支払利息等    |
| そ の 他       | 10,003    | 10,003    | 0         |          |
| 収益的支出 (b)   | 5,883,289 | 5,910,579 | △ 27,290  |          |
| 収支差引 (a-b)  | 809,134   | 898,581   | △ 89,447  |          |
| 消費税資本的収支調整額 | 299,070   | 283,694   | 15,376    |          |
| 純 利 益       | 510,064   | 614,887   | △ 104,823 |          |

## ②資本的収支予算（施設の建設や改良などに関する収支）

（単位 千円）

| 項目                   | 29当初        | 28当初        | 増減          | 説明            |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|---------------|
| 企業債                  | 1,300,000   | 1,500,000   | △ 200,000   |               |
| 資本剰余金                | 308,993     | 159,846     | 149,147     | 国庫補助金         |
| その他                  | 250,437     | 434,616     | △ 184,179   | 共同施設受託金       |
| 資本的収入 (a)            | 1,859,430   | 2,094,462   | △ 235,032   |               |
| 建設費                  | 1,322,117   | 628,069     | 694,048     | 島田川工業用水道建設事業  |
| 改良費                  | 3,326,446   | 3,593,464   | △ 267,018   | 厚東川工業用水道改良事業等 |
| 償還金                  | 1,524,435   | 1,637,078   | △ 112,643   | 企業債償還金        |
| 長期貸付金                | 0           | 1,000,000   | △ 1,000,000 | 一般会計貸付金貸付     |
| その他                  | 18,268      | 12,001      | 6,267       |               |
| 資本的支出 (b)            | 6,191,266   | 6,870,612   | △ 679,346   |               |
| 収支差引 (a-b)           | △ 4,331,836 | △ 4,776,150 | 444,314     |               |
| 収支差引<br>(一般会計貸付金を除く) | △ 4,331,836 | △ 3,776,150 | △ 555,686   |               |

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は内部留保資金で補てんします。

### ■年間総給水量

平成29年度は、約5億8千万 $m^3$ （1日当たり約159万 $m^3$ ）で、県下79ユーザーに供給する予定です。

### ■予算の内訳

- ・収益的収入：主な収入は工水料金です。
- ・収益的支出：14工業用水道事業の管理や運営に要する経費です。
- ・資本的収入：企業債及び補助金等です。
- ・資本的支出：工業用水道施設の建設改良に要する経費や企業債償還金等です。

### Ⅲ 重点事業

#### 1 電気事業

(単位：千円)

##### (1) 水力発電の供給力の確保・向上

産業戦略、チャレンジプラン

|   |  |     |        |
|---|--|-----|--------|
|   | 平瀬発電所建設事業  | P8  | 63,000 |
|   | 平成34年運転開始に向け発電所専用工事を着実に推進  |     |        |
|   | 水力発電所リパワリング推進事業  | P9  | 18,000 |
|   | 水力発電の出力向上を図るため、既設水力発電所の更新に合わせた発電設備のリパワリング工事を計画的に推進（生見川発電所、菅野発電所） |     |        |
| 新 | 水力発電魅力発見事業   | P10 | 3,000  |
|   | クリーンかつ低廉で安定供給性に優れた再生可能エネルギーである水力発電の役割や重要性に関する理解、啓発を促進            |     |        |

##### (2) 小水力発電の普及・促進

産業戦略、チャレンジプラン

|   |  |     |       |
|---|--|-----|-------|
| 拡 | 小水力発電開発技術支援事業                                      | P10 | 1,500 |
|   | 市町や公共的団体等に対し、「小水力発電導入ガイドブック」等を活用した小水力発電開発の技術支援等を実施 |     |       |

##### (3) 地域・環境への貢献

|  |                                     |  |       |
|--|-------------------------------------|--|-------|
|  | 水源林整備推進事業                           |  | 6,000 |
|  | 森林の持つ水源涵養機能の維持・増進を目的とした県事業に対し助成     |  |       |
|  | 水を守る森林づくり推進事業                       |  | 800   |
|  | 水源ダム上流部における、企業や地域住民との協働による森づくり活動へ助成 |  |       |



## 重点事業（電気事業）位置図



# 平瀬発電所建設事業

63,000 千円

## (1) 概要

錦川総合開発事業の一環として建設される平瀬ダムの河川放流を利用し、最大出力 1,100kW（一般家庭の約 1,500 世帯分）の水力発電所を建設します。

### POINT

クリーンかつ低廉で安定供給性に優れた「水力発電」の供給力の向上を図るため、地域資源を活かした新たな電源開発となる平瀬発電所の建設を着実に推進

## (2) 総事業費

970 百万円

## (3) 事業期間

平成 27～33 年度

## (4) 運転開始

平成 34 年 4 月（予定）

## (5) 平成 29 年度事業内容

発電所土木工事（水圧管路等）

水車発電機製作・据付工事（水車発電機、制御盤・配電盤等）



## (6) 工事計画

| 項目           | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 発電所土木工事      | ■   |     |     |     |     |     |     |
| 水車発電機製作・据付工事 |     |     | ■   |     |     |     |     |
| 建築工事         |     |     |     | ■   |     |     |     |

# 水力発電所リパワリング推進事業

18,000 千円

## (1) 概要

既設水力発電所の設備更新に合わせて水車ランナや発電機コイルの改造等を行うことにより、水力発電の出力向上を図ります。

### POINT

クリーンかつ低廉で安定供給性に優れた「水力発電」の供給力の向上を図るため、全国に先行して既設水力発電所の計画的なリパワリングを推進

※本県の提案により国が新設した水力発電設備更新等事業に係る補助金を活用

## (2) 事業期間

平成28～37年度

## (3) 実施発電所

生見川発電所（平成28～32年度）

菅野発電所（平成28～32年度）

徳山発電所（平成34～37年度）

[出力向上見込]

1,140 kW（約5%の出力向上）

## (4) 平成29年度事業内容

生見川発電所・菅野発電所に係る水車ランナの製作

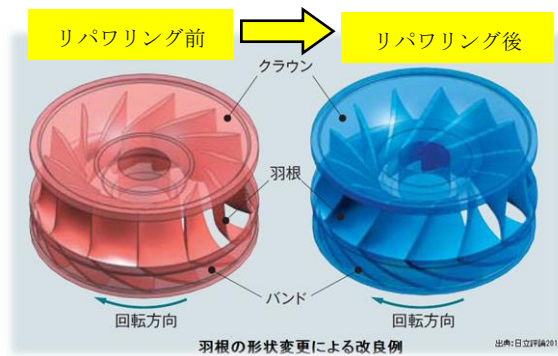
## (5) 工事計画

### ○生見川発電所・菅野発電所

| 項目           | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 供給力増強調査      | ■   |     |     |     |     |
| リパワリング工事     |     | ■   |     |     |     |
| 水車発電機オーバーホール |     |     |     | ■   |     |

### ○徳山発電所

| 項目           | H34 | H35 | H36 | H37 |
|--------------|-----|-----|-----|-----|
| 供給力増強調査      | ■   |     |     |     |
| リパワリング工事     |     | ■   |     |     |
| 水車発電機オーバーホール |     |     |     | ■   |



【電気事業】

**新** 水力発電魅力発見事業

3,000 千円

(1) 概要

発電所見学ツアーやフォトコンテストの開催など水力発電の魅力発見につながる取組を行い、水力発電への理解・啓発を促進します。

POINT

クリーンかつ低廉で安定供給性に優れた再生可能エネルギーである「水力発電」の役割や企業局の取組に対する県民の理解、啓発を促進

(2) 平成29年度事業内容

①発電所見学ツアー

・小・中学生及び高校生を対象とし、建設中の平瀬発電所の見学ツアー等を実施

②フォトコンテストの開催

・企業局の発電所を含む写真によるフォトコンテストを開催

③イベント等でのPR

・県内で開催されるイベントへの出展などにより、水力発電の役割等をPR

④発電所カードの作製、配布

・建設中の平瀬発電所のカード作製等

【電気事業】

**拡** 小水力発電開発技術支援事業

1,500 千円

(1) 概要

小水力発電開発に取り組もうとする市町や公共的団体等に対して、県内2箇所に建設した小水力モデル施設や電気事業を通じて蓄積されたノウハウ等を活かした技術支援を行うとともに、新たな支援方法を検討します。

(2) 事業期間

平成25～30年度（第3次経営計画期間）

(3) 平成29年度事業内容

① 小水力発電導入ガイドブックの改訂

・関連法令等の改正やこれまでの導入事例などを踏まえた内容への改訂

② 新たな支援方法の検討

・先進地事例等を踏まえた新たな支援方法の検討

○ 小水力発電導入ガイドブック等を活用した技術支援

・ガイドブック等を活用した市町や公共的団体等に対する技術支援



## 2 工業用水道事業

(単位：千円)

### (1) 工業用水の安定供給

産業戦略、チャレンジプラン

#### ①周南地区水資源・渇水対策

|                           |     |         |
|---------------------------|-----|---------|
| 島田川工業用水道建設事業              | P14 | 960,000 |
| 平成32年当初の給水開始に向け建設工事を着実に推進 |     |         |

#### ②宇部・山陽小野田地区水資源・渇水対策

|  |     |        |
|--|-----|--------|
| 宇部・山陽小野田地区工業用水供給体制再構築事業                | P15 | 76,000 |
| 企業の投資動向等に伴う需給状況の変化に対応し、工業用水供給体制の再構築を推進 |     |        |

#### ③工業用水の需要開拓対策

|   |                    |     |        |
|---|--------------------|-----|--------|
| 新   | 工業用水の需要開拓に向けた取組の強化 | P16 | 37,500 |
| 工業用水の需要拡大を図るため、県内の未受水企業へのアプローチ展開や、企業誘致活動と緊密に連携した企業立地プロモーション、フォーラム開催などの取組を強化 |                    |     |        |
| 拡   | 工業用水利活用設備設置支援事業    | P17 | 85,000 |
| 新規受水または契約水量を増加する企業の初期費用を支援することにより、工業用水の需要拡大を推進                              |                    |     |        |

#### ④工業用水道料金制度の見直し

|  |                  |     |    |          |
|--|------------------|-----|----|----------|
| 新  | 防府地区における給水体制の見直し | P19 | 収入 | △39,000  |
| 防府地区における企業の競争力強化に向けた給水体制の見直しとして、佐波川1期系と佐波川2期系のブレンド給水による料金の低廉化を実施 |                  |     |    |          |
|  | 自主節水等に対する減免制度の運用 | P19 | 収入 | △110,000 |
| 企業のコスト競争力の強化を図るため、渇水時における自主節水等に対して料金の減免を実施                       |                  |     |    |          |
|  | 二部料金制の運用         | P19 | 収入 | △118,000 |
| 企業の節水努力が料金に反映される二部料金制の運用   |                  |     |    |          |

### (2) 老朽化・耐震化対策

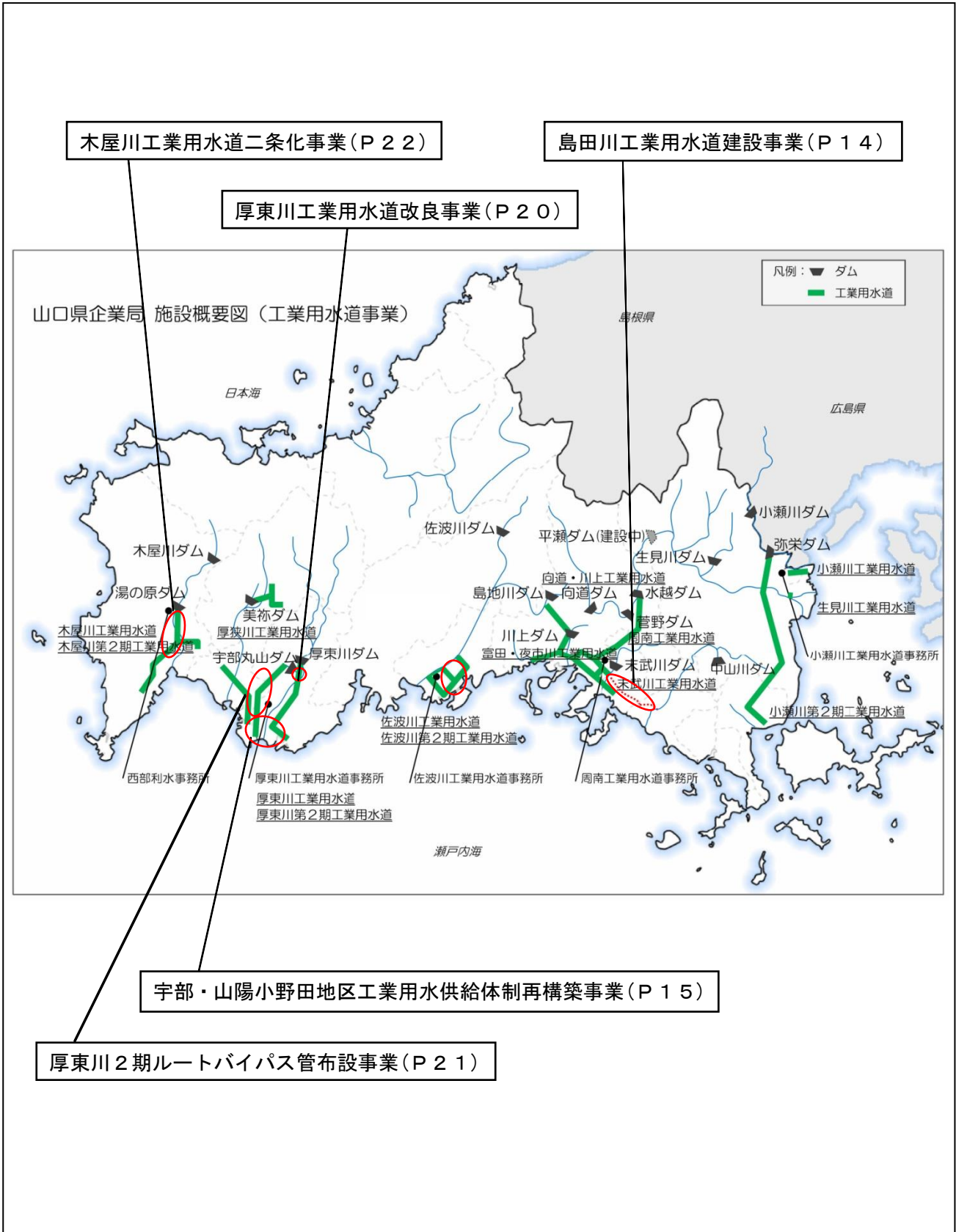
産業戦略、チャレンジプラン

|                                |                                   |     |         |
|--------------------------------|-----------------------------------|-----|---------|
| 施設整備10年計画                      | 厚東川工業用水道改良事業                      | P20 | 613,000 |
|                                | 老朽化が著しい厚東川水路橋に代わる新たな送水管を整備        |     |         |
|                                | 厚東川2期ルートバイパス管布設事業                 | P21 | 310,000 |
|                                | 有帆配水池から東須恵接合点までを二条化するバイパス管布設工事を実施 |     |         |
|                                | 木屋川工業用水道二条化事業                     | P22 | 539,000 |
| 湯の原ダムから小月配水池までを二条化する送水管布設工事を実施 |                                   |     |         |

### (3) 地域・環境への貢献

|                                     |        |
|-------------------------------------|--------|
| 水源林整備推進事業                           | 17,000 |
| 森林の持つ水源涵養機能の維持・増進を目的とした県事業に対し助成     |        |
| 水を守る森林づくり推進事業                       | 1,600  |
| 水源ダム上流部における、企業や地域住民との協働による森づくり活動へ助成 |        |

# 重点事業（工業用水道事業）位置図



# 島田川工業用水道建設事業

960,000 千円

## (1) 概要

光市が保有する中山川ダムの上水道水利権を工業用水に転用し、周南地区に対して新たに日量 14,100 m<sup>3</sup> を供給する施設の建設を行います。

### POINT

慢性的な水不足にある周南地区において、水系を越えた広域的な供給体制を構築し、企業ニーズに対応した新たな水資源を確保

## (2) 総事業費

3,660 百万円

## (3) 事業期間

平成 25～31 年度

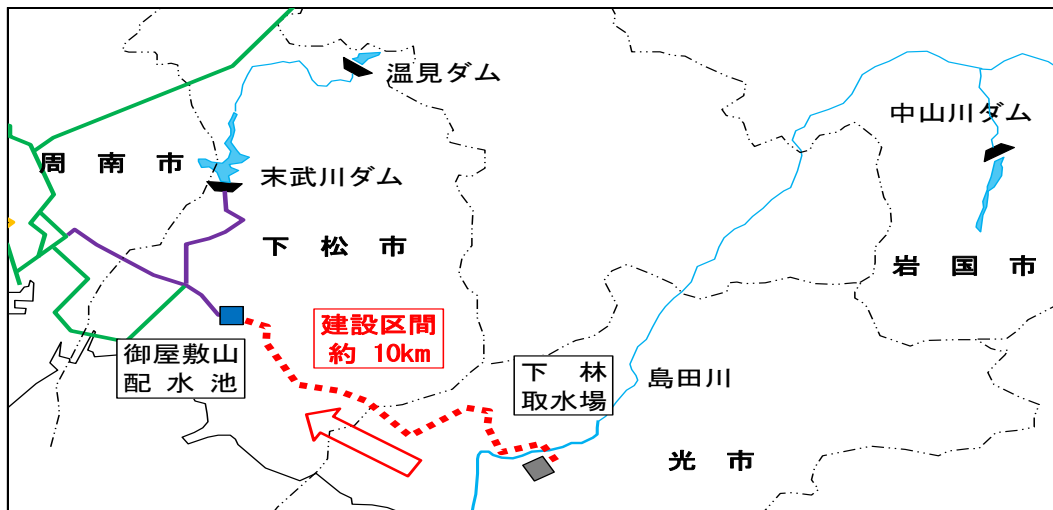
※給水開始：平成 32 年当初



《中山川ダム》

## (4) 平成 29 年度事業内容

導水管布設工事（光市側）、河川横断工事（切戸川）、ポンプ場建設工事  
導水トンネル掘削工事（下松市～光市）等



《導水施設建設予定区間（下林取水場～御屋敷山配水池）》

## (5) 工事計画

| 項目           | H25 | H26 | H27      | H28                                       | H29                                       | H30 | H31 |
|--------------|-----|-----|----------|---|---|-----|-----|
| 調査・設計業務      |     |     | 詳細設計     |   |   |     |     |
| 用地買収等        |     |     | 用地測量・買収  | 用地測量・買収                                   |   |     |     |
| 導水管布設<br>工事等 |     |     | 管路(下松市側) | 管路(光市側、下松市側)<br>トンネル(下松市～光市)<br>河川横断(島田川) | 管路(光市側)、ポンプ場<br>トンネル(下松市～光市)<br>河川横断(切戸川) |     |     |



# 宇部・山陽小野田地区工業用水供給体制再構築事業

76,000 千円

## (1) 概要

宇部・山陽小野田地区において、今後見込まれる工業用水の需給状況の変化に対応するため、工業用水供給体制の再構築に向けた取組を進めます。

### POINT

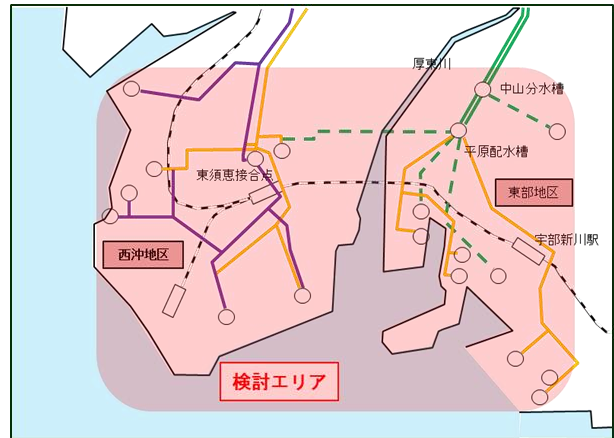
本地区の企業の事業再編や投資動向等に伴う工業用水の需給変化に対応し、配水管路等の追加整備や濁水対策の強化など供給体制の再構築に向けた取組を推進

## (2) 想定事業費

約 2,600 百万円

## (3) 事業期間

平成 28～36 年度



## (4) 平成 29 年度事業内容

◇工業用水供給体制の再構築に係る調査・設計

- ・企業の投資動向等に対応した配水管路等の施設整備に係る詳細設計
- ・工業用水の需給状況の変化に対応した水運用の検討（予備水等）

## (5) 事業計画

| 項目     | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 | H35 | H36 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 調査・設計  |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| 工水施設整備 |     |     |     |     |     |     |     |     |     |

## 新 工業用水の需要開拓に向けた取組の強化

37,500 千円

### (1) 概 要

未契約水の解消や企業の再編等に伴う減量等への対応を図るため、工業用水の需要開拓に向けた取組を強化します。

#### POINT

工業用水の需要開拓を図るため、県内の未受水企業に対するアプローチの展開やフォーラムの開催などトップセールスによる企業誘致活動と緊密に連携した取組を強化

### (2) 平成29年度事業内容

#### ①新工業用水需要開拓強化事業（7,500千円）

県内における需要開拓活動の強化や、本県の工業用水を効果的に発信するための動画作成やインターネットを活用したPR活動を展開

| 事業内容  |
|---|
| <b>◆県内未受水企業の開拓</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配水管周辺の未受水企業（工場）のリストアップ・マップ作成</li> <li>・未受水企業の水使用実態にかかる調査</li> <li>・企業訪問の強化（『需要開拓の日』の創設）</li> </ul> |
| <b>◆動画作成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本県の工業用水の魅力をPRするための動画作成</li> </ul>  |
| <b>◆WEBマーケティング</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県企業局ホームページのリニューアル</li> <li>・アクセス効果の高いインターネット広告</li> </ul>  |

#### ②新立地するなら山口県！企業誘致加速化事業（30,000千円 ※一般会計繰出金）

企業立地フォーラムの開催や、知事インタビュー記事の全国展開などのトップセールスを軸にした戦略的な企業誘致活動を展開

| 事業内容   |
|--|
| <b>◆効果的な情報発信の強化（やまぐち企業立地ウィーク in 東京）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 明治維新胎動の地・やまぐちへ！企業立地フォーラムの開催</li> <li>・ 知事インタビュー記事の全国展開</li> <li>・ 交通広告・屋外プロモーション</li> </ul> |
| <b>◆立地環境と優遇制度のPR強化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「希望の女神」を活用したプロモーション活動（動画の継続配信等）</li> </ul>   |
| <b>◆効率的な情報収集の強化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ RESASと調査会社の信用力を活用した投資動向調査</li> </ul>  |

## 拡 工業用水利活用設備設置支援事業

85,000 千円

### (1) 概 要

工業用水の需要開拓を図るため、工業用水の導入や拡大利用に伴う初期設備投資への支援を行います。

#### POINT

企業誘致の促進や工業用水の需要拡大を図るため、新規給水にかかる初期費用の負担軽減を目的として、新たに受水設備に対する補助制度を創設

### (2) 平成29年度事業内容

#### ① 工水引込管設置支援事業 (50,000 千円)

[支援対象] 新規受水または契約水量を増加する企業（未契約水を有する事業）

[制度内容]

##### 県企業局施工分

|      |   |
|------|---|
| 補助対象 | 県企業局が施工する県配水管から量水器までの工事等にかかる経費  |
| 支援額  | 契約水量 (m <sup>3</sup> ) × 事業別負担限度額 (円/m <sup>3</sup> ) ※下表<br>※1 ユーザーあたり 5,000 万円が上限 |

| 事業名 | 小瀬川<br>(2期) | 生見川     | 佐波川<br>(1期) | 佐波川<br>(2期) | 厚東川<br>(2期) | 厚狭川      | 木屋川<br>(1期) | 木屋川<br>(2期) |
|-----|-------------|---------|-------------|-------------|-------------|----------|-------------|-------------|
| 限度額 | 49,000 円    | 7,000 円 | 14,000 円    | 54,000 円    | 28,000 円    | 35,000 円 | 12,000 円    | 54,000 円    |

##### 卸供給分（下関市）

同一給水エリアでの支援のアンバランス解消を図るため、県と同様の制度を設ける市（下関市：県が卸供給）について、その助成額の一部を支援

|      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 補助対象 | 市工水引込管設置支援制度において支援決定を受けた事業         |
| 支援額  | 市補助額の 1/2 又は県企業局施工分による算定額のいずれか低い金額 |

#### ② 新工水受水設備設置支援事業 (15,000 千円)

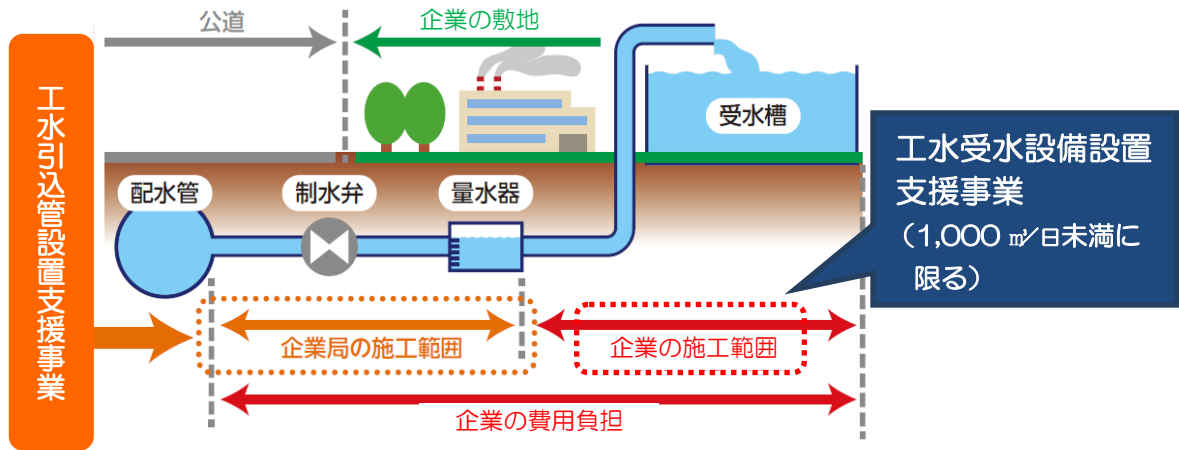
[支援対象] 新規受水または契約水量を増加する企業（1,000 m<sup>3</sup>/日未満に限る）

[制度内容]

|      |  |
|------|--|
| 補助対象 | 受水企業が施工する受水設備（受水槽及び接続管）の設置に要する経費   |
| 支援額  | 契約水量 (m <sup>3</sup> ) × 事業別補助単価 (円/m <sup>3</sup> ) ※下表<br>※1 ユーザーあたり対象経費の 2分の1 が上限 |

| 事業名 | 小瀬川<br>(2期) | 生見川     | 佐波川<br>(1期) | 佐波川<br>(2期) | 厚東川<br>(2期) | 厚狭川      | 木屋川<br>(1期) | 木屋川<br>(2期) |
|-----|-------------|---------|-------------|-------------|-------------|----------|-------------|-------------|
| 補助額 | 16,000 円    | 2,000 円 | 4,000 円     | 18,000 円    | 9,000 円     | 11,000 円 | 4,000 円     | 18,000 円    |

〈イメージ図〉



### ③ 水処理設備等設置支援事業 (20,000 千円)

医療関連産業など産業戦略分野等における企業誘致の促進及び工業用水の利用拡大を図るため、工業用水の導入等に伴う水処理(浄水)設備の設置費用に対して助成

[想定業種] 医薬品、食料品、電子及び機械部品製造等

[主な用途] 製品処理、洗浄、ボイラー、原料用

#### ○対象事業

水処理設備を新規導入し、工業用水の新規受水又は契約水量を増加する企業

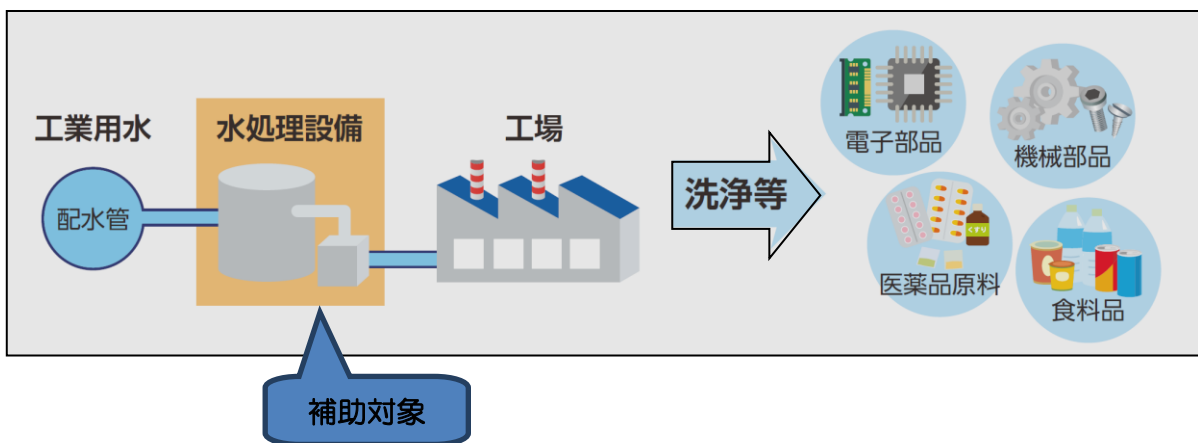
※上水からの切り替えは対象外

#### ○制度内容

[対象経費] 水処理設備の設置費用

[支援額] 水処理設備設置費用 × 1/3

#### ○実施期間 平成28～30年度



【工業用水道事業】

**新 防府地区における給水体制の見直し** 収入 △39,000 千円

(1) 概 要

防府地区における企業の競争力強化に向けた給水体制の見直しとして、安価な佐波川1期水を活用した料金の低廉化を実施し、工水料金の負担軽減を図ります。

(2) 配分方法

佐波川1期水(13.5円/m<sup>3</sup>)を8割、2期水(50円/m<sup>3</sup>)を2割の割合で配分(従前は佐波川2期水のみ配分)

【工業用水道事業】

**自主節水等に対する減免制度の運用** 収入 △110,000 千円

(1) 概 要

企業のコスト競争力の強化を図るため、渇水時において工水利用者協議会による自主節水等が実施された場合に料金の一部を減免します。

(2) 限 度 額 1.1億円/年

(3) 対象期間 平成25～30年度までの6年間(第3次経営計画期間)

【工業用水道事業】

**二部料金制の運用** 収入 △118,000 千円

(1) 概 要

企業のコスト競争力・体質強化に資するため、企業の節水努力が料金に反映される二部料金制の適切な運用を図ります。

(2) 二部料金制への移行状況

| 移行年度 | 事 業 [工水利用者協議会]                      |
|------|-------------------------------------|
| H26  | 周南、向道・川上 [周南]                       |
| H27  | 小瀬川1期 [岩国]、厚東川1期・2期 [厚東川]、厚狭川 [厚狭川] |
| H28  | 末武川、富田・夜市川 [周南]                     |

(参考) 二部料金制の概要

- 契約水量に基づく定額の「基本料金」と、実使用量に応じた「使用料金」を組み合わせた料金制度で、使用水量に応じて毎月の料金変動する。
- 料金制度(責任水量制または二部料金制)は、各地区の工水利用者協議会による選択性

# 厚東川工業用水道改良事業

613,000 千円

(1) 概要

建築後 60 年以上を経過し、老朽化の著しい厚東川水路橋に代わる新たな送水管を整備します。

(2) 総事業費

1,900 百万円

(3) 事業期間

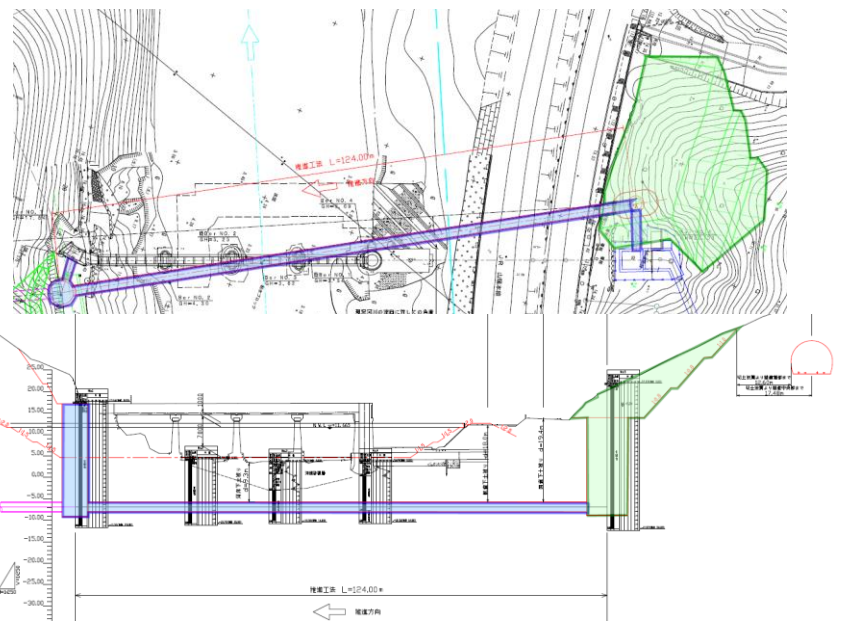
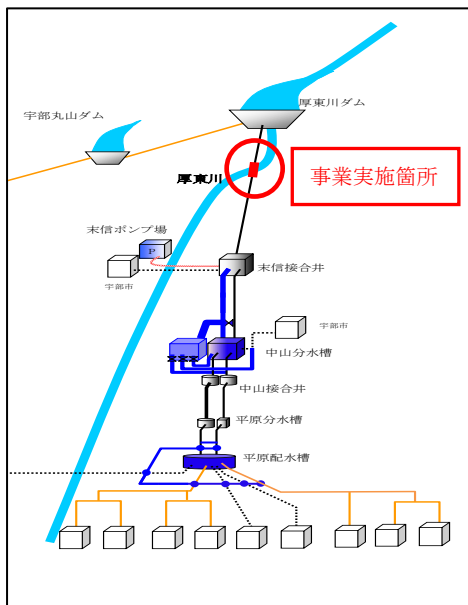
平成 15～30 年度

(4) 平成 29 年度事業内容

本体推進工事、到達側作業ヤード造成及び立坑の掘削、工事用道路造成、JR 影響観測等



《厚東川水路橋》



《厚東川工業用水道改良事業概要図》

(5) 工事計画

| 項目      | H25 | H26 | H27 | H28     | H29     | H30   |
|---------|-----|-----|-----|---------|---------|-------|
| 調査・設計業務 |     |     | 設計  | JR 影響観測 | JR 影響観測 |       |
| 工事用道路   |     |     | 工事  |         |         | 管理用道路 |
| 推進工事等   |     |     |     |         | 工事      |       |

(注) 平成 24 年度以前は調査・設計業務を実施。

# 厚東川 2 期ルートバイパス管布設事業

310,000 千円

(1) 概 要

厚東川第 2 期工業用水道において、漏水事故等の非常時にも工業用水の安定供給が可能となるよう、バイパス管布設工事（有帆配水池～東須恵接合点）を行います。

(2) 総事業費

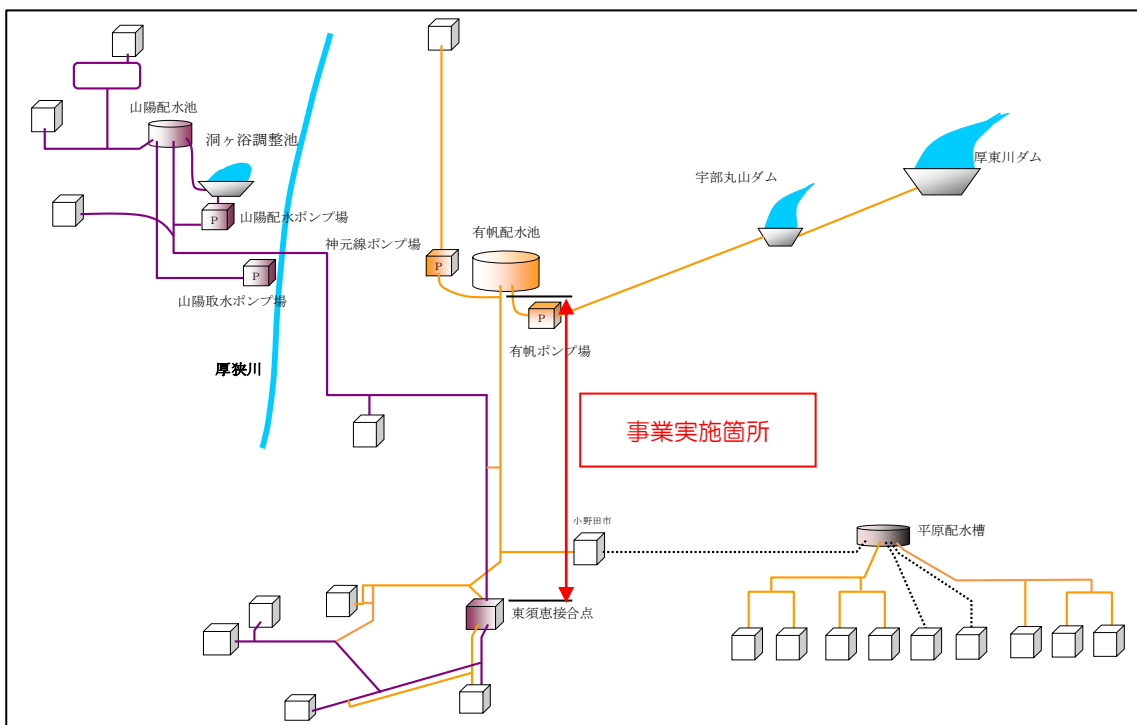
3, 8 1 0 百万円

(3) 事業期間

平成 2 2 ～ 3 5 年度

(4) 平成 2 9 年度事業内容

バイパス管布設工事、不断水バルブ設置工事、基本設計、用地買収等



《厚東川 2 期ルートバイパス管布設事業概要図》

(5) 工事計画

| 項 目       | H25 | H26 | H27 | H28 | H29    | H30  | H31 | H32 | H33    | H34 | H35 |
|-----------|-----|-----|-----|-----|--------|------|-----|-----|--------|-----|-----|
| 調査・設計業務   |     |     | ■   | ■   | ■ 測量設計 | ■    |     | ■   | ■ 測量設計 | ■   |     |
| バイパス管布設工事 |     |     |     |     |        | ■ 工事 | ■   | ■   | ■      | ■   | ■   |

(注) 平成 2 4 年度以前は調査・設計業務を実施。

# 木屋川工業用水道二条化事業

539,000 千円

## (1) 概要

木屋川工業用水道において、漏水事故等による非常時にも工業用水の安定供給が可能となるよう、送水路の二条化（湯の原ダム～小月配水池）を行います。

このうち、第1期区間として、湯の原ダムから下流の送水管布設工事等を実施します。

## (2) 総事業費

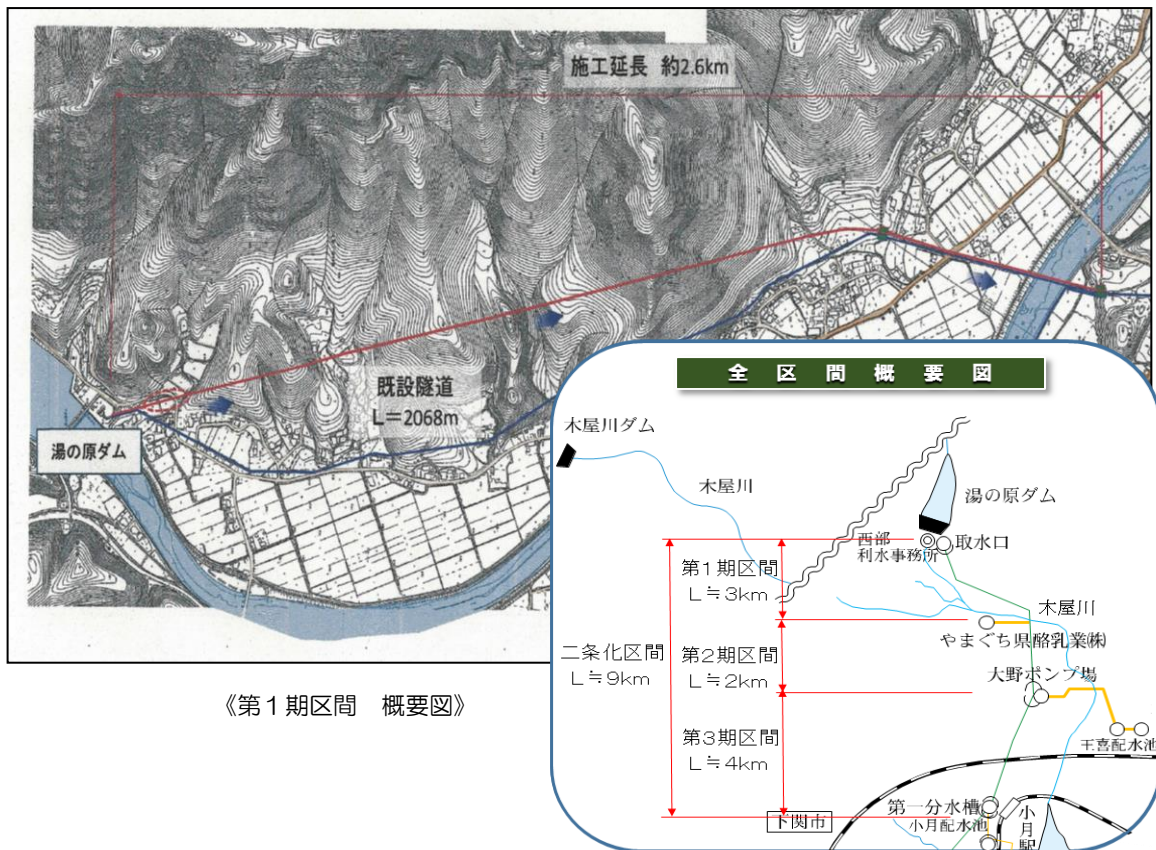
9,000百万円（第1期区間：2,600百万円）

## (3) 事業期間

平成26～43年度（第1期区間：平成26～31年度）

## (4) 平成29年度事業概要

送水管布設工事、送水トンネル掘削工事、接合井築造工事、河川横断工事等



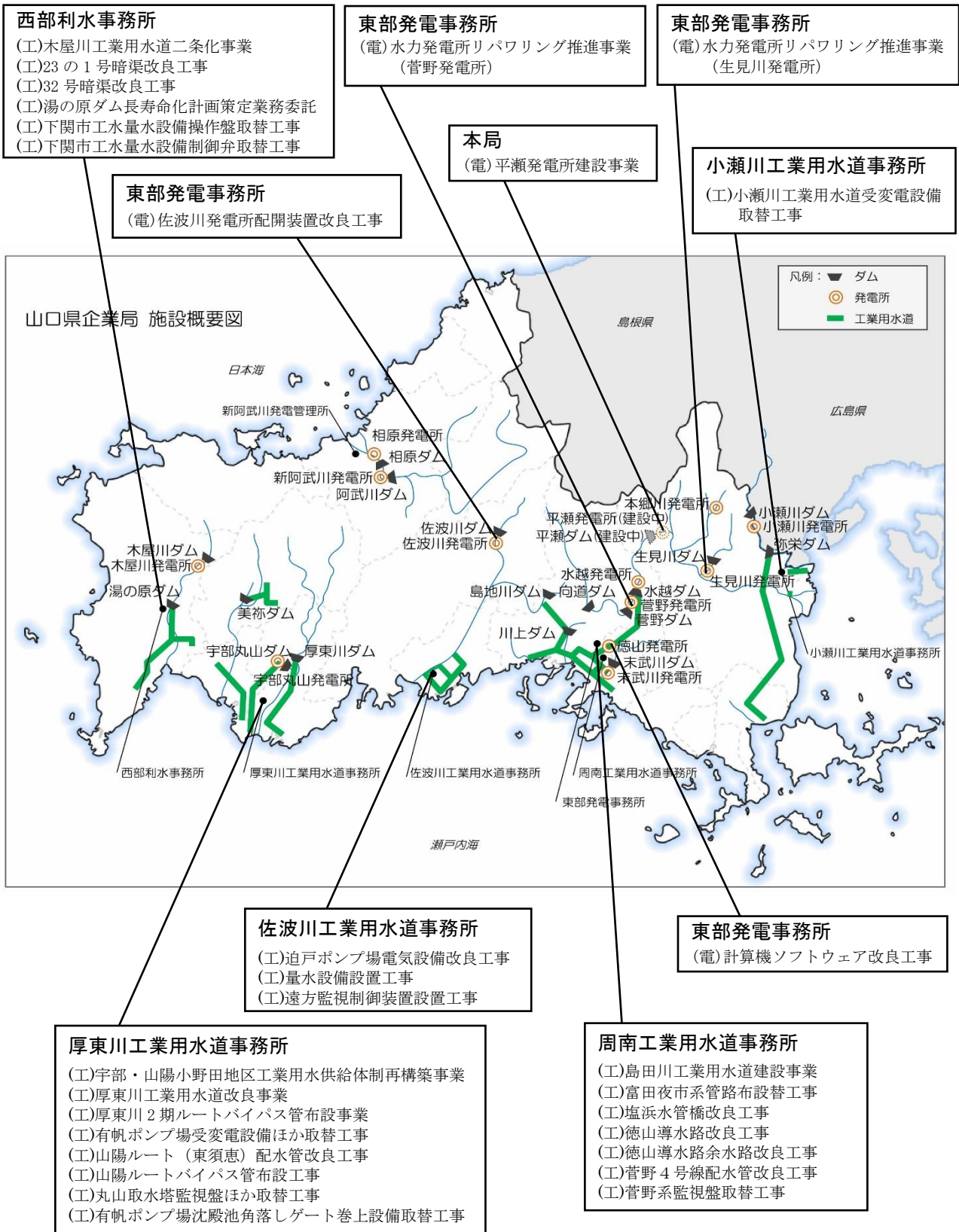
《第1期区間 概要図》

## (5) 工事計画

| 項目    | H26           | H27 | H28 | H29 | H30           | H31 | H32 | H33 | H34 | H35           | H36 | H37～H43 |
|-------|---------------|-----|-----|-----|---------------|-----|-----|-----|-----|---------------|-----|---------|
| 第1期区間 | 測量・設計<br>用地買収 |     |     | 工事  |               |     |     |     |     |               |     |         |
| 第2期区間 |               |     |     |     | 測量・設計<br>用地買収 |     |     |     | 工事  |               |     |         |
| 第3期区間 |               |     |     |     |               |     |     |     |     | 測量・設計<br>用地買収 |     | 工事      |



# 事業所別主要事業一覧



## ▽ 事業概要

### ○ 電気事業

企業局では、12箇所の水力発電所を有し、その発電量の全てを、中国電力(株)に供給しています。

(営業施設)

| 発電所名       | 最大出力<br>(kW) | 年間目標供給<br>電力量(MWh) | 運転開始年月   | 制御所         |
|------------|--------------|--------------------|----------|-------------|
| 菅野発電所      | 14,500       | 31,470             | 昭和40年8月  | 東部発電事務所     |
| 水越発電所      | 1,300        | 3,646              | 昭和40年9月  |             |
| 徳山発電所      | 6,500        | 32,850             | 昭和40年10月 |             |
| 本郷川発電所     | 260          | 1,118              | 昭和58年7月  |             |
| 生見川発電所     | 1,800        | 7,719              | 昭和59年6月  |             |
| 小瀬川発電所     | 630          | 3,030              | 平成元年4月   |             |
| 末武川発電所     | 1,600        | 5,066              | 平成4年3月   |             |
| 佐波川発電所     | 3,500        | 9,390              | 昭和31年9月  |             |
| 木屋川発電所     | 1,850        | 5,271              | 昭和30年2月  | 西部利水事務所     |
| 新阿武川発電所    | 19,500       | 69,705             | 昭和50年3月  | 西部利水事務所     |
| 相原発電所(※)   | 82           | —                  | 平成26年5月  | (新阿武川発電管理所) |
| 宇部丸山発電所(※) | 130          | —                  | 平成28年4月  | 厚東川工業用水道事務所 |
| 合計         | 51,652       | 169,265            |          |             |

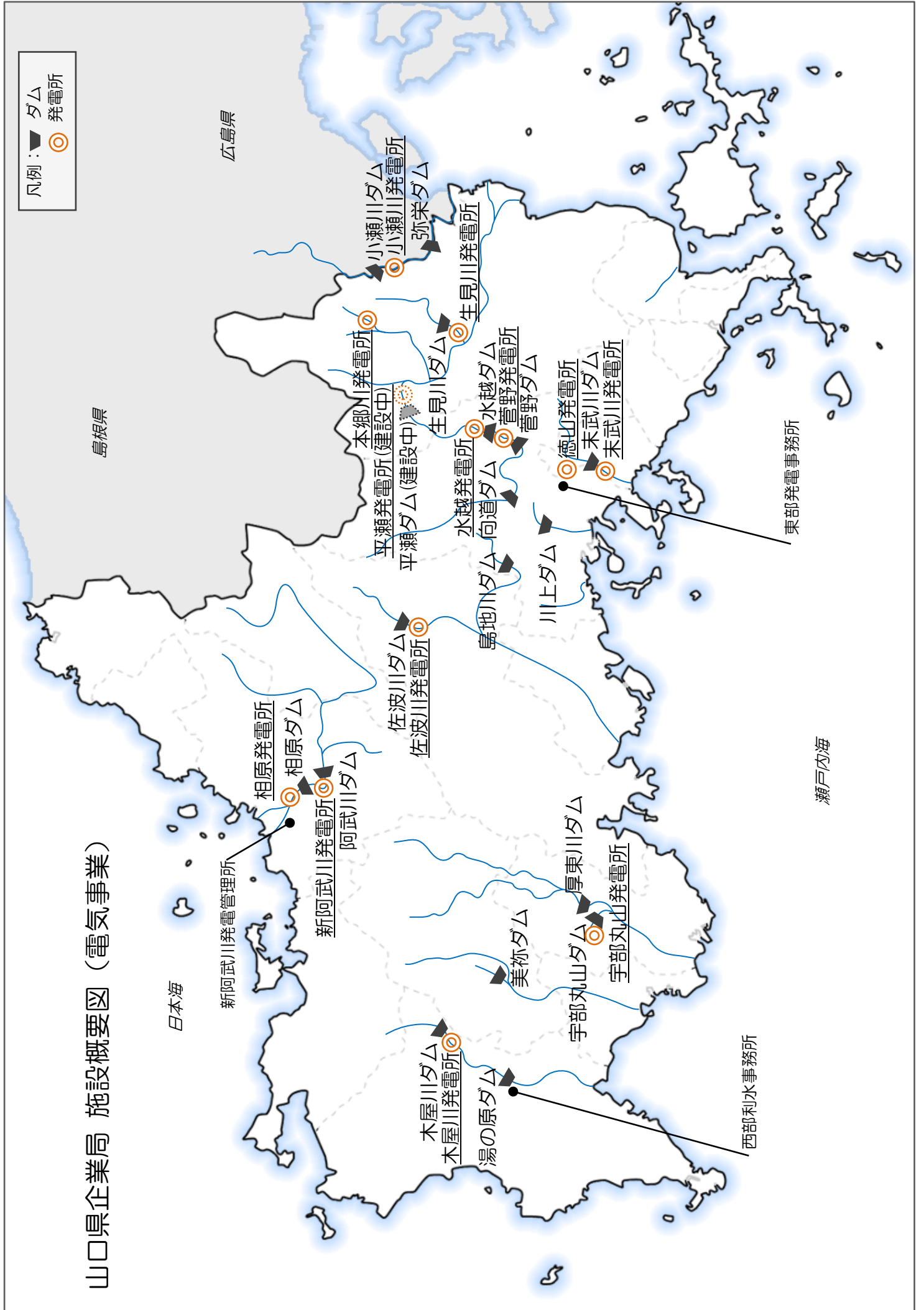
(※) 再生可能エネルギーの固定価格買取制度 (FIT) を適用した発電所

(建設中の施設)

| 発電所名  | 最大出力<br>(kW) | 年間可能発電<br>電力量(MWh) | 運転開始年月      |
|-------|--------------|--------------------|-------------|
| 平瀬発電所 | 1,100        | 約5,500             | 平成34年4月(予定) |

# 山口県企業局 施設概要図（電気事業）

凡例：▼ ダム  
◎ 発電所



## ○ 工業用水道事業

企業局では、14の工業用水道を運営し、平成29年2月1日現在、給水能力は、1,710,050 $\text{m}^3$ /日、契約水量は、1,588,410 $\text{m}^3$ /日で、いずれも全国1位の規模となっています。

(平成29年2月1日現在)

(単位： $\text{m}^3$ /日)

| 工業用水道名      | 給水区域                 | 給水開始年月 | 給水能力      | 基本使用水量    | 未給水量    |
|-------------|----------------------|--------|-----------|-----------|---------|
| 小瀬川工業用水道    | 岩国市<br>和木町           | S35.10 | 148,800   | 148,800   | 0       |
| 小瀬川第2期工業用水道 | 柳井市                  | H12.4  | 5,600     | 3,600     | 2,000   |
| 生見川工業用水道    | 岩国市                  | S63.4  | 32,500    | 31,200    | 1,300   |
| 末武川工業用水道    | 周南市                  | H5.1   | 8,700     | 8,700     | 0       |
| 周南工業用水道     | 下松市<br>周南市           | S41.7  | 436,800   | 428,200   | 8,600   |
| 向道・川上工業用水道  | 周南市                  | S15.10 | 168,000   | 168,000   | 0       |
| 富田・夜市川工業用水道 | 周南市                  | S56.8  | 94,200    | 94,200    | 0       |
| 佐波川工業用水道    | 防府市                  | S42.4  | 114,100   | 55,500    | 58,600  |
| 佐波川第2期工業用水道 | 防府市                  | S60.4  | 40,450    | 9,260     | 31,190  |
| 厚東川工業用水道    | 宇部市<br>山陽小野田市        | S25.3  | 368,000   | 368,000   | 0       |
| 厚東川第2期工業用水道 | 宇部市<br>山陽小野田市        | S54.10 | 59,500    | 58,900    | 600     |
| 厚狭川工業用水道    | 宇部市<br>美祢市<br>山陽小野田市 | S57.11 | 50,000    | 40,250    | 9,750   |
| 木屋川工業用水道    | 下関市                  | S21.10 | 180,000   | 170,830   | 9,170   |
| 木屋川第2期工業用水道 | 下関市                  | H3.4   | 3,400     | 2,920     | 480     |
| 計           |                      |        | 1,710,050 | 1,588,410 | 121,690 |

# 山口県企業局 施設概要図（工業用水道事業）

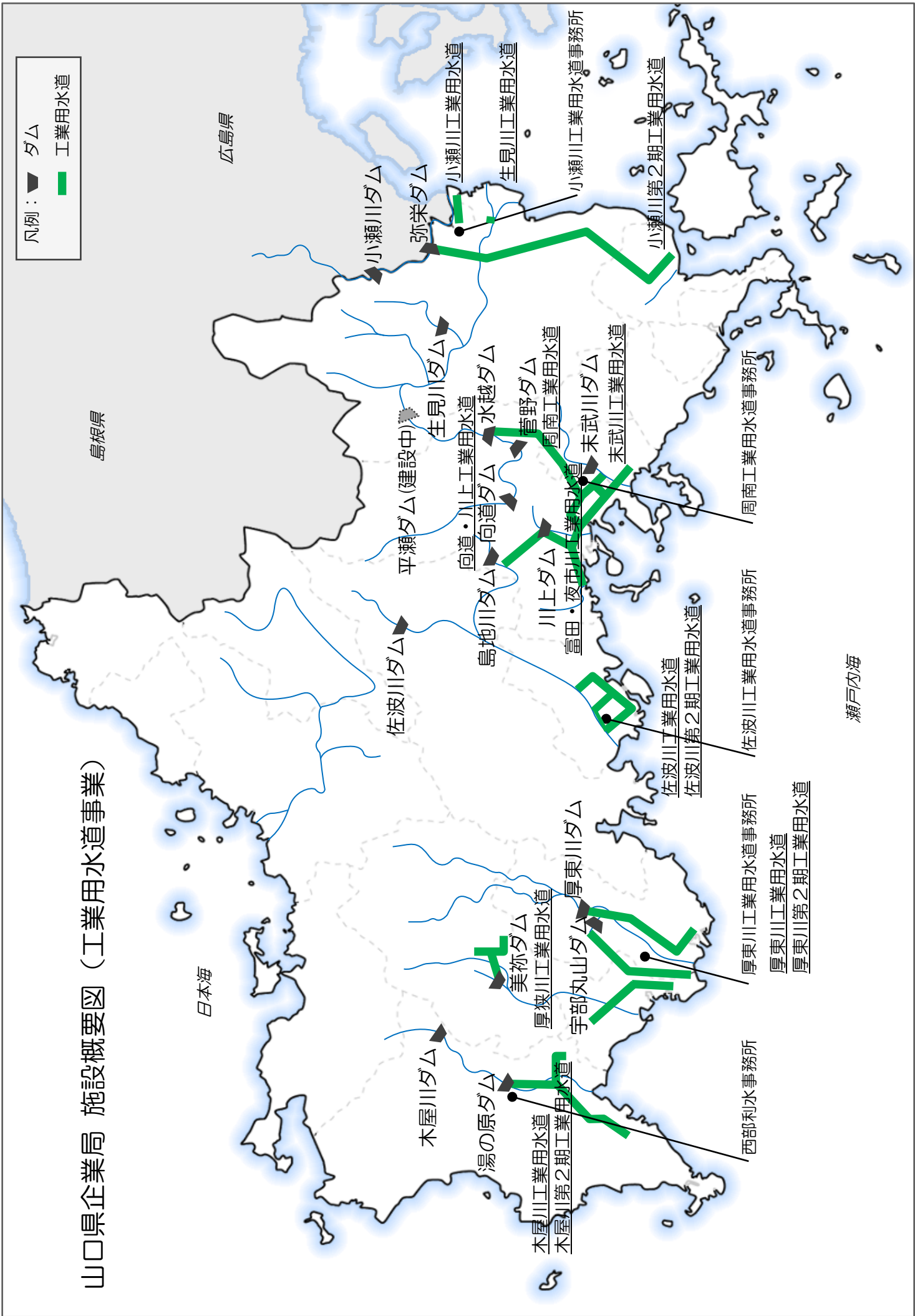


広島県

島根県

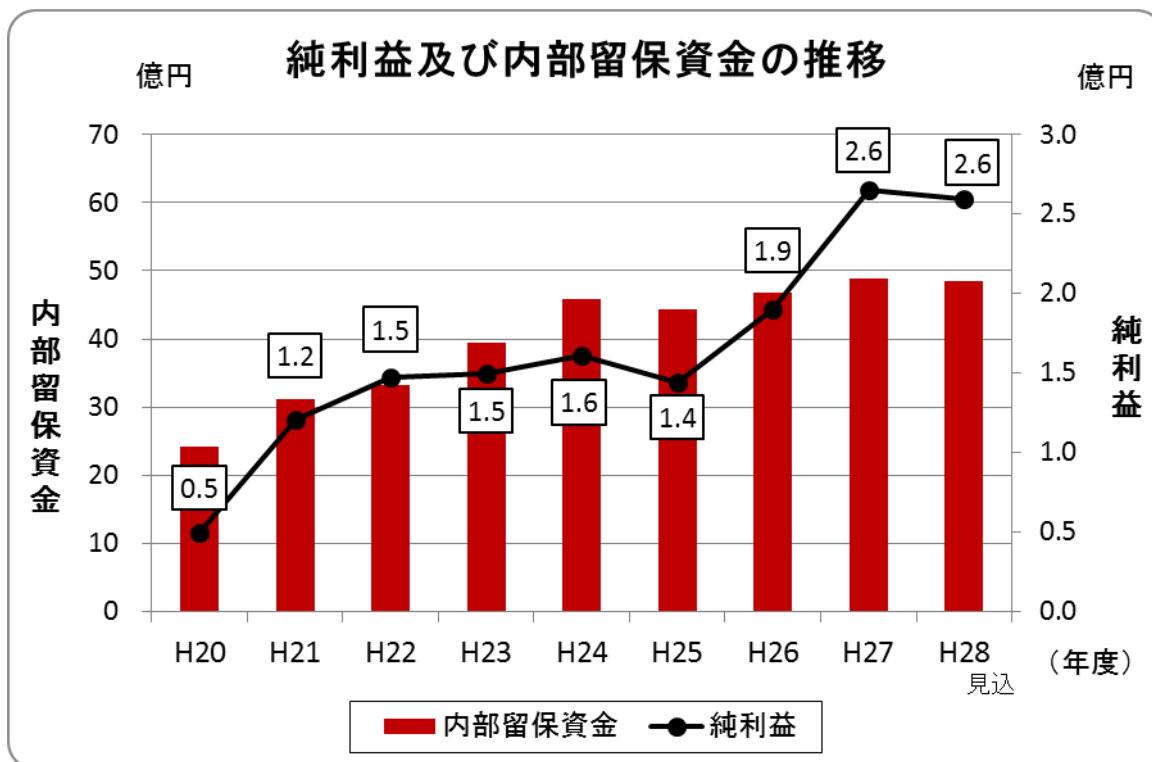
日本海

瀬戸内海

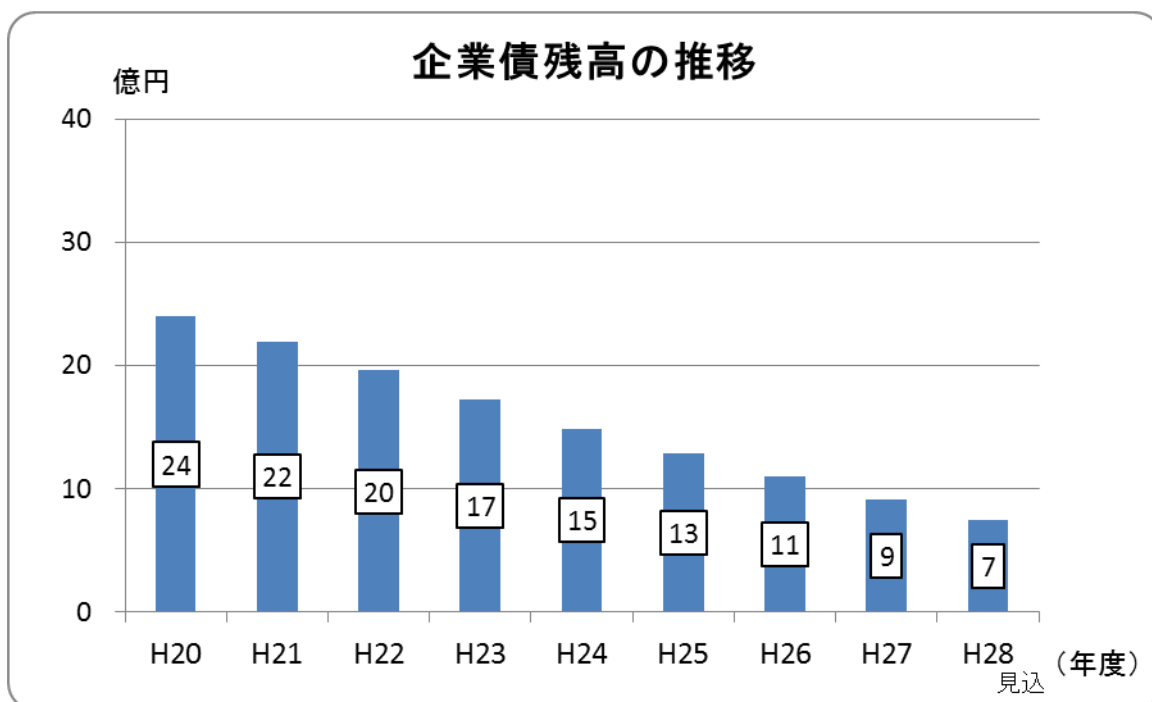


## ▽ これまでの経営状況の推移

### ○ 電気事業

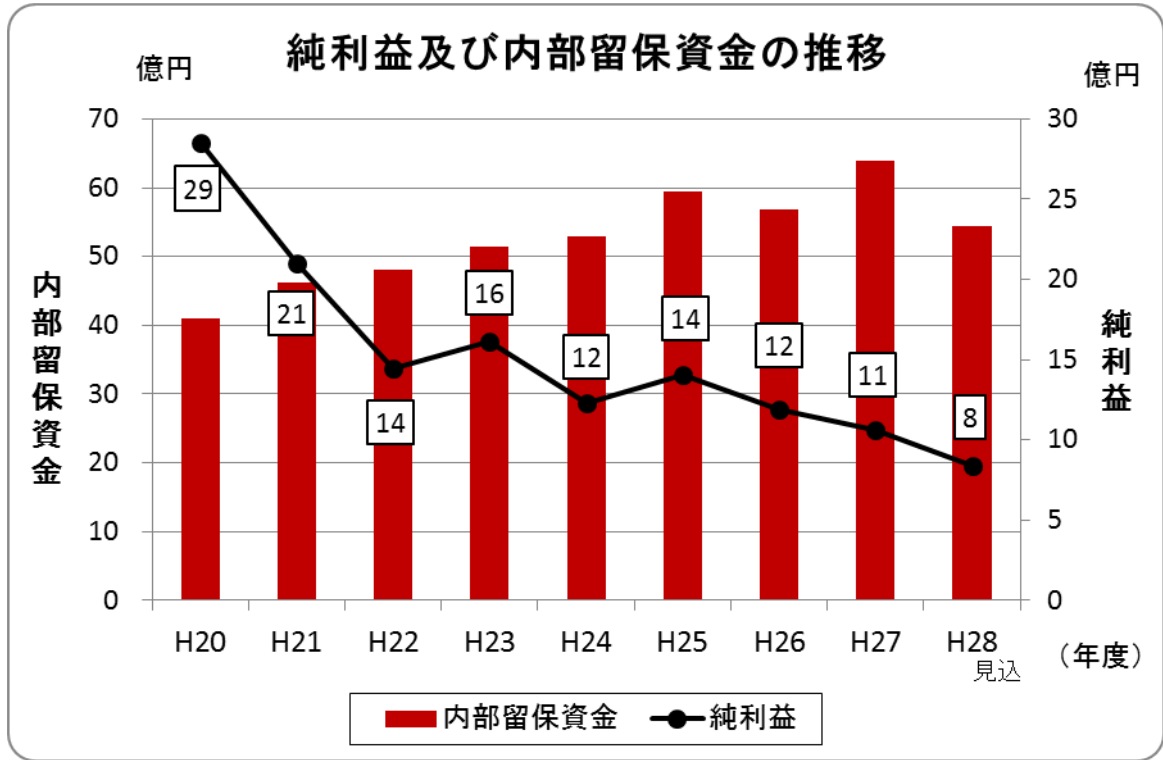


※27年度までは決算額、28年度は2月補正予算額を計上しています。  
 ※平成26年度は会計基準の見直しに係る影響額を除いた額を表示しています。  
 ※内部留保資金には一般会計への長期貸付金を含んでいます。

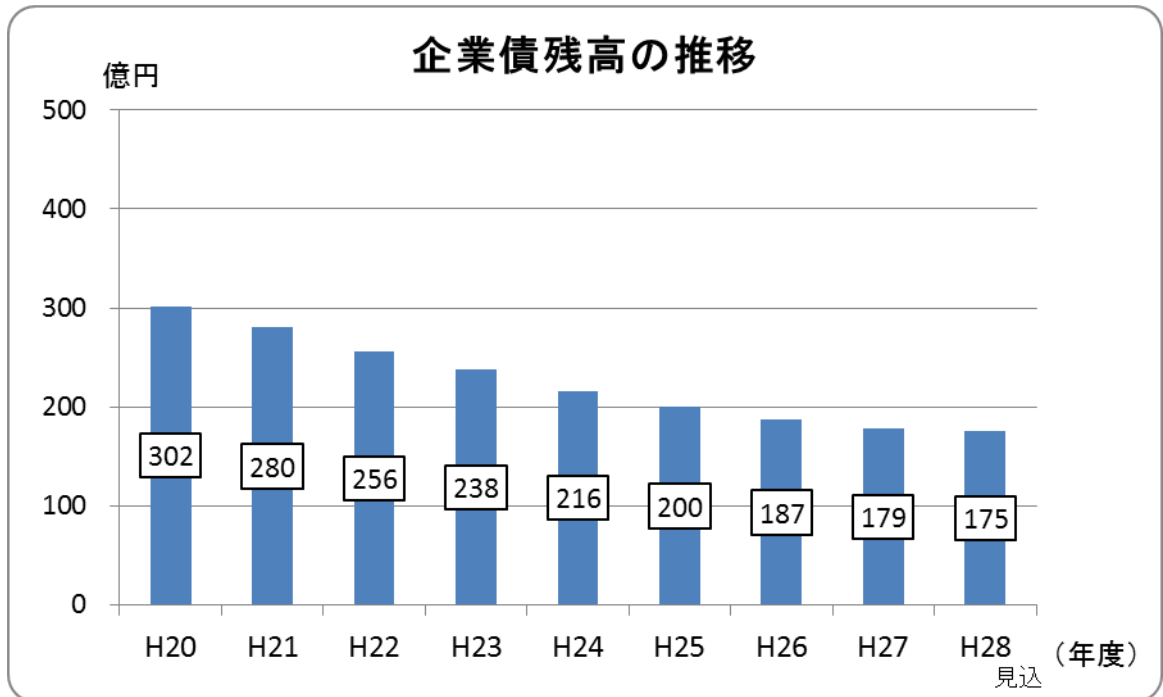


※27年度までは決算額、28年度は2月補正予算額を計上しています。

○ 工業用水道事業



※27年度までは決算額、28年度は2月補正予算額を計上しています。  
 ※平成26年度は会計基準の見直しに係る影響額を除いた額を表示しています。  
 ※内部留保資金には一般会計への長期貸付金を含んでいます。



※27年度までは決算額、28年度は2月補正予算額を計上しています。



山口県企業局

水のちから  
支える産業  
豊かな地域